



日本共産党文京区議会議員  
**まんだち幹夫** 通信  
 2010年1月15日号 No.129

# 'みなさんをいつもまんやかに、

区議団控室：5803-1317（直通）  
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7  
 ・fax 3868-8355  
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》



小石川七福神めぐり

ゴール地点の大黒天で記念撮影  
 = 1月10日

好天に恵まれ、今年も「小石川七福神めぐり」  
**「今年はいいい年にしようね」「みんな健康で、参院選もがんばろう」**  
**健康と安全を祈願し、今年の飛躍を誓い合いました**

すつきり晴れ渡りおだやかな10日、恒例の「小石川七福神めぐり」を行いました。今年も金子満広さんは所用のため参加できませんでしたが、元事務所長の内田さんも駆けつけ後援会のみなさん17人で歩きました。

例年と変えて、源覚寺（毘沙門天）を起点に、福祿寿 恵比寿 弁財天（2か所） 寿老人 布袋尊、そして大黒天へ（写真）。後楽園（茗荷谷）は地下鉄を利用しましたが、ゆっくり歩いて約2時間半、それぞれの思いを込め参拝し、歩きなが

## これも「政権交代」の影響？ 様変わりする 新年会

新年からさまざまな新年会が開かれています。“今年はいいい年にしよう。”どこでもそんな思いが伝わってきます。

驚くのは、今年は労働組合関係の新年会にも、区議会の全会派が出席していることです。主催側は例年案内をしているようですが、実際に出席したのは今年からです。民主は与党だから？自公が野党になったから？すでに来年の地方選挙を見すえてか？

どこも必死です。



（左）土建新年会で小池あきらさんを囲んで。右が萬立



ら親交を深めました。福聚院では住職さんから、鎌倉期の作ともいわれている本堂奥にある木造の大黒天の由来などが聞かれました。身近ですがそれぞれに特徴のある七福神に改めて心うごかされました。

**「はたちのつどい」**  
**澄んだ目で未来見つめて**

11日は成人の日。シビックでの「はたちのつどい」に参加。今年の区の新成人は1788人。一人ひとりの新たな人生のスタートをサポートしたいと思います。



**6日** 中島つかねさんと一緒に白山地域を新年のあいさつにまわりました。やはり話題は、深刻な不況のこと。商店を開けるだけで光熱費負担が売り上げを上回ってしまう、そんな話も。

**9日** 地元町会と東京土建文京支部の新年会に。土建組合は、組合健保への不当な攻撃とたたかいながら、組合員を増やして新年を迎えたそうです。その勢いを感じさせる集まりでした。

**11日** 成人式のあと、午後、西片をTさんと一緒にあいさつまわり。閑静な住宅街も少しずつ変わってきていると実感します。平成23年に開設予定の認可保育園建設予定地（西片1の1、唐橋の坂上）も見ましたが、なかなか広い土地です。

## まんだち日記